

グリーンスローモビリティと ソーシャルキャピタルの醸成

運輸総合研究所第55回研究報告会(2024/9/26)

覃子懿研究員ご報告コメント

小熊 仁
(高崎経済大学)

本報告の概要

・ 本報告の目的

千葉市若葉区桜木地域の事例から、住民主体型グリーンスローモビリティ（住民主体型グリスロ）がソーシャルキャピタル（SC）の醸成に及ぼす効果について、アンケート調査と住民インタビュー調査に基づいて分析

・ 分析結果

- ① グリスロの利用により、住民間の信頼、地域への愛着、地域内の互助精神、近所づきあい・友人づきあいの頻度が高まる
- ② グリスロの運営に参加することにより、地域への愛着、地域内の互助精神、近所づきあいの頻度が高まる



住民主体型グリスロの提供は移動手段を提供するばかりではなく、様々な社会的価値・効果を提供する

ソーシャルキャピタル(SC)とは何か？

人々の協調行動を活発にすることによって、社会の効率性を高めることのできる、「信頼」「規範」「社会的ネットワーク」といった社会組織の特徴 (Putnam 2000)

一言で言ってしまうと・・・

人間同士の絆、つながり、信頼関係

【公共交通とSCの関係】

- ① 公共交通は大衆との移動を伴うため、知人や見知らぬ人と交流する機会が発生し、SCが醸成される (Stanley 2004, 宇都宮 2016)
- ② 公共交通により移動が確保されることで、人々との交流の機会や社会活動に参加する機会が増え、SCが醸成される (Bradbury 2006, Currie&Stanley 2008など)
- ③ 公共交通によるSCの創出はモビリティの欠如による様々な機会の損失(社会的排除)を克服し、QOLや幸福度の向上に寄与する (Stanley,et.al 2010, 2011, 2019, Ciommo,et.al.2014など)

本報告の意義と課題

• 本報告の意義

- ① グリスロという次世代型交通手段に着目した数少ない実証研究
- ② 住民参加型グリスロに着目し、SC醸成との結びつきとグリスロの社会的な意義・役割を導出した独創性の高い研究
- ③ アンケート調査と住民インタビュー調査の2つの調査に基づき、SC創出の効果を丹念、かつ緻密に分析した研究

• 本報告の課題

- ① SCの「負の効果」に関する検討
→ SCは地域社会経済に様々な効果を及ぼすが、その結びつきの強さから負の影響をもたらす可能性もあるため、これに関する検討が必要
- ② 運営ボランティアとSCの関係性に関する検証
→ ボランティア参加とSCとの間には高い相関が存在すると言われているが、インタビュー調査に加え別途実証分析が必要
- ③ SCの価値に関する定量化
→ グリスロにより、実際にどの程度のSCが創出されるのか分析が必要

ご質問

- **条件不利地地域等におけるグリスロの活用可能性について**
→ グリスロは利用層はもちろん、安全面やそれ自体の役割からみても、離島、中山間地域などの条件不利地域でも（むしろこういった地域の方が）適合度が高い可能性があるがこれについてどう考えるか？
- **本格導入にあたってのハードルについて**
→ グリスロは無料運行の場合を除き、道路運送法上の許可が必要になるが、どのようにバス会社やタクシー会社との調整を行うか？また、どのようにドライバーや運営ボランティアを継続的に確保していくべきか？

コメントは以上です。ご回答をよろしくお願いいたします

参考文献

- Bradbury,A.(2006),“Transport, mobility and social capital in developing countries”,*Engineering Sustainability*,159,pp.79-86.
- Ciommo,F.D.,Comendador,J.,Lopez-Lambas,M.E., Cherchi,E. and J.D.,Ortuzar(2014), “Exploring the role of social capital influence variables on travel behavior”, *Transportation Research Part A: Policy and Practice*, 68, pp.46-55.
- Currie, G. and Stanley, J.(2008), “Investigating Links between Social Capital and Public Transport”,*Transport Reviews*, Vol. 28, Issue 4, pp.529-547.
- Putnum,D.R.(2000) ,*Bowling alone: The collapse and revival of American community*, New York: Simon and Schuster (柴内康文訳(2006)『孤独なボウリングー米国コミュニティの崩壊と再生』, 柏書房)
- Stanley,J., Stanley, J., Vella-Brodrick,D. and G.,Currie(2010), “The place of transport in facilitating social inclusion vis mediating influence of social capital”, *Research in Transportation Economics*,29, pp.280-286.
- Stanley,J., Hensher,D., Stanley,J.and D.,Vella-Brodrick(2011), “Mobility, social exclusion and well-being: Exploring the links”, *Transportation Research Part A: Policy and Practice*, 45, pp.789-801.
- Stanley,J., Stanley, J.,Balbontin,C. and D.,Hensher(2019), “Social Exclusion: The roles of mobility and bridging social capital in regional Australia”, *Transportation Research Part A: Policy and Practice*, 125, pp.223-233.
- 宇都宮浄人(2016)「地域公共交通とソーシャルキャピタルの関連性」『交通学研究』, 2016年度研究年報, pp.77-84.